

沖縄県感染症発生動向調査報告状況

(定点把握対象疾患)

疾 病	定点区分	44 週	45 週	46 週	47 週	
		11/4	11/11	11/18	11/25 (定点あたり)	
		報告数	報告数	報告数	報告数	
インフルエンザ	インフルエンザ	72	79	61	60	(1.03)
RS ウイルス感染症	小児科	1	3	0	4	(0.12)
咽頭結膜熱	小児科	12	20	15	18	(0.53)
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	42	39	59	30	(0.88)
感染性胃腸炎	小児科	125	102	118	98	(2.88)
水痘	小児科	12	11	16	9	(0.26)
手足口病	小児科	64	82	52	38	(1.12)
伝染性紅斑	小児科	8	12	20	15	(0.44)
突発性発疹	小児科	13	13	9	9	(0.26)
ヘルパンギーナ	小児科	5	5	3	1	(0.03)
流行性耳下腺炎	小児科	3	4	2	2	(0.06)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	11	16	10	12	(1.20)
細菌性髄膜炎	基幹	2	0	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	0	1	0	0	(0.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	1	1	0	0	(0.00)
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	基幹	0	0	0	0	(0.00)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	2	0	0	0	(0.00)

※1. 定点あたり・・・対象となる五類感染症(インフルエンザなど18の感染症)について、沖縄県で定点として選定された医療機関からの報告数を定点数で割った値のことで、言いかえると定点1医療機関当たりの平均報告数のことです。
(インフルエンザ定点58、小児科定点34、眼科定点10、基幹定点7点)

※2. 最新の情報は直接沖縄県感染症情報センターホームページへアクセスしてください。
麻疹の情報も随時更新しております。
<http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html>



沖縄県ドクターバンクからのお知らせ

常勤・非常勤での勤務先を探している、ベテランの技を活かしスポット勤務で働きたいとお考えの先生方、または産業医として勤務できる事業所をお探しの皆様！沖縄県ドクターバンクに登録してみませんか？当バンクでは多くの求人情報の中から、皆様のご希望に合う医療機関をご紹介します。

☆下記の登録票に必要事項をご記入の上、沖縄県医師会事務局 業務1課まで、FAXにてお申し込みください。

FAX 番号:098-888-0089

沖縄県ドクターバンク登録票 (医師用)

*項目は必須

受付登録日： 年 月 日 受付番号：

ふりがな *氏名	-----		*生年月日	(西暦) 年 月 日生	
*住所	〒 -				
*連絡先	電話(自宅または携帯)：				
	E-mail：				
*医籍登録日	年 月 日登録	保険医登録番号	医 号		
*医籍番号	第 号	*専門診療科			
資格	専門医資格	その他の資格			
*現在の状況	①就業中 ②休職中(産休・育休・病休) ③離職中 ④その他：				
現在の勤務先					
希望条件	就業形態	①常勤 ②非常勤(頻度 回/月程度) ③その他：			
	希望診療科				
	施設種別	①病院 ②診療所 ③その他：			
	希望地域	第1希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
		第2希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
	勤務希望時期	①今すぐ ②平成 年 月頃から ③未定			
	勤務時間	勤務可能な曜日	月・火・水・木・金・土・日		
		勤務可能な時間帯	時 分 ~ 時 分		
	当直勤務	①できる ②できない			
	希望業務内容	①病棟 ②外来 ③健診 ④パート ⑤臨時 ⑥産業医			
	給与	常勤務の場合	月給：	以上	
		非常勤の場合	日給：	以上	月給： 以上
		臨時の場合	時給：	以上	
保育所	①必要 ②必要なし				
再就業のための再研修	①必要 ②必要なし				
その他希望					

*氏名、住所等の個人が特定される情報につきましては、個人情報保護関連法令に則り開示・公表また無断流用は一切いたしません。

《提出・問合せ先》
〒901-1105 南風原町字新川218-9
沖縄県医師会事務局
業務1課 ドクターバンク担当
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089

講演会・例会のご案内

(1月10日～3月9日)

カリキュラムコード(略称：CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1	全身倦怠感	18	けいれん発作	35	胸やけ	52	不安	69
医療倫理：臨床倫理	2	身体機能の低下	19	視力障害、視野狭窄	36	腹痛	53	気分の障害(うつ)	70
医療倫理：研究倫理と生命倫理	3	不眠	20	目の充血	37	便秘異常(下痢、便秘)	54	流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4	食欲不振	21	聴覚障害	38	肛門・会陰部痛	55	成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5	体重減少・るい瘦	22	鼻漏・鼻閉	39	熱傷	56	慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6	体重増加・肥満	23	鼻出血	40	外傷	57	高血圧症	74
医療の質と安全	7	浮腫	24	嘔声	41	褥瘡	58	脂質異常症	75
感染対策	8	リンパ節腫脹	25	胸痛	42	背部痛	59	糖尿病	76
医療情報	9	発疹	26	動悸	43	腰痛	60	骨粗鬆症	77
チーム医療	10	黄疸	27	心肺停止	44	関節痛	61	脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11	発熱	28	呼吸困難	45	歩行障害	62	気管支喘息	79
地域医療	12	認知能の障害	29	咳・痰	46	四肢のしびれ	63	在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13	頭痛	30	誤嚥	47	肉眼的血尿	64	終末期のケア	81
災害医療	14	めまい	31	誤飲	48	排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65	生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15	意識障害	32	嚥下困難	49	乏尿・尿閉	66	相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16	失神	33	吐血・下血	50	多尿	67	その他	0
急性中毒	17	言語障害	34	嘔気・嘔吐	51	精神科領域の救急	68		

開催日	場所	名称	講師	単位・CC	問合せ先 参加費
01/10 (木) 19:30	那覇市医師会館	第10回 学術・生涯教育講演会 (日医生涯教育講座) 骨髄異型性症候群(MDS)に伴う 貧血の病態と治療 ～紹介基準～	内原 潤之介 先生(那覇市立病院 血液内科 部長)	1.5単位・ (12,21,28)	那覇市医師会 事務局 上地 098-868-7579 参加費 なし
01/10 (木) 19:00	宮古地区医師会 会議室	全3回シリーズ Kampo Primary Webセミナー (日医生涯教育講座) 第2回 消化器疾患(上部不定愁 訴・便秘)	千福 貞博(センブククリニック院長)	1.0単位・54)	宮古地区医師会 国頭(くにがみ) 0980-73-1639 参加費 なし
01/11 (金) 19:30	ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城	第9回琉球精神薬理研究会 (日医生涯教育講座) ①統合失調症の再発が及ぼす 影響 脳構造画像研究の エビデンス ②LAI製剤の薬理作用及び 臨床特性	①鈴木 道雄(富山大学大学院医 学薬学研究部神経精神医学講 座教授) ②宮田 久嗣(東京慈恵医科大学 精神医学講座教授)	①0.5単位・5) ②0.5単位・10)	大塚製薬(株) 三宅 芳成 098-867-6198 参加費 医師500円
01/16 (水) 19:15	沖縄県医師会館	学術講演会 (日医生涯教育講座) 小児先天異常の治療～上肢を 中心に～	金谷 文則(琉球大学大学院医学研 究科整形外科教授)	1.0単位・10,72)	沖縄県整形外科医会 知念 恭子 098-895-1174 参加費 整形外科医 2,000円・他科1,000円

//////////////////// 講演会・例会のご案内 //////////////////////

開催日	場所	名称	講師	単位・CC	問合せ先 参加費
01/31 (木) 20:00	ロワジールホテル 那覇	第19回沖縄「全人的医療」研究会 (日医生涯教育講座) 漢方薬はホリスティック医療から 脱却する	河野 透(札幌東徳洲会病院先端外 科センター長)	1.0単位・83)	(株)ツムラ 後藤 康弘 098-862-0079 参加費 100円
02/02 (土) 14:00	沖縄県医師会館	第6回DM Basic Seminar in Okinawa (日医生涯教育講座) ①グルカゴンに着目した新し い糖尿病診断/治療 ②糖尿病治療への医学的 アプローチ ③大規模臨床試験の最新の エビデンスと糖尿病治療 ④脳による糖代謝制御・脳の インスリン抵抗性	①北村 忠弘(群馬大学生体調節 研究所代謝シグナル研究展開 センター教授) ②山本 壽一(社会医療法人かり ゆし会ハートライフクリニック 糖尿病内科) ③小田原 雅人(東京医科大学糖 尿病・代謝・内分泌内科主任 教授) ④益崎 裕章(琉球大学大学院医 学研究科内分泌代謝・血液・ 膠原病内科学講座(第二内科)教授)	①0.5単位・76) ②0.5単位・4) ③0.5単位・76) ④0.5単位・76)	DM Basic Seminar in Okinawa 参加費 参加費2,000円
02/02 (土) 15:05	沖縄県薬剤師会館	疼痛緩和のための医療用麻薬適 正使用推進講習会 (日医生涯教育講座) ①緩和薬物治療における薬剤 師の役割(仮題) ②疼痛治療の基本と実際(仮 題) ③質疑応答パネルディスカッ ション	①入月 健(沖縄協同病院薬局) ②小杉 寿文(佐賀県医療センター 好生館緩和ケア科部長) ③中島 信久(琉球大学医学部附 属病院地域医療部特命准教授)	①0.5単位・10) ②1.0単位・4),15) ③0.5単位・0)	(公財)麻薬・覚せい剤 乱用防止センター 富澤 正夫 03-3581-7436 参加費 なし
02/05 (火) 16:55	那覇市立病院	平成30年度病院勤務の医療従 事者向け認知症対応力向上研 修会 (日医生涯教育講座) 演習Ⅱ「対応力編」	下山 直登(医療法人好緑会理事長・ 総院長)	1.0単位・29)	沖縄県高齢者福祉介護課 富真 嗣貴 098-866-2214 参加費 なし
02/06 (水) 17:25	沖縄赤十字病院	平成30年度病院勤務の医療従 事者向け認知症対応力向上研 修会 (日医生涯教育講座) 演習Ⅱ「対応力編」	下山 直登(医療法人好緑会理事長・ 総院長)	1.0単位・29)	沖縄県高齢者福祉介護課 後藤 嗣貴 098-866-2214 参加費 なし
02/14 (木) 19:00	宮古地区医師会 会議室	全3回シリーズ Kampo Primary Webセミナー (日医生涯教育講座) 第3回 高齢者疾患(痛み・フレ イル・冷え)	千福 貞博(センブククリニック院長)	1.0単位・29)	宮古地区医師会 国頭 (くにがみ) 0980-73-1639 参加費 なし
02/16 (土) 16:00	西原町さわふじ 未来ホール	沖縄県認知症疾患医療センター 講演会 (日医生涯教育講座) 認知症の理解とケア～症状の客 観的評価と主観的体験～	斎藤 正彦(東京都立松沢病院院長)	2.0単位・13)	沖縄県認知症疾患医療セ ンター 精神科 真栄田 城間 098-895-1765 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。
※お願い:3月10日～5月9日迄の講演会例会等が決まれば、1月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。



産業医研修会のご案内

平成30年度 産業保健研修会予定表

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健担当者等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催しています。

参加ご希望の方は当センターのホームページの「申し込みフォーム」又は、下欄の「申込書」に記載の上、このままFAX(098-859-6176)にてお申込みください。(https://okinawas.johas.go.jp)

※「定員」に達した場合は受付を終了させていただくことがあります。ご了承ください。

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831-1
 沖縄産業支援センター 2階(301)

独立行政法人 労働者健康安全機構
 沖縄産業保健総合支援センター

TEL098-859-6175 FAX098-859-6176



本研修会は無料です。

※キャンセルの場合は御連絡下さい。

●産業医研修 (生涯研修2単位:「産業医学研修手帳(Ⅱ)」をご持参ください。)

【研修場所 沖縄産業支援センター3階会議室】

研修会番号	日時	研修テーマ(仮題)	内容(概略)	講師	研修会場
終了	10月4日(木) 18:30~20:30	働きやすい職場づくり (生涯専門)	「働き方改革」を基に働きやすい職場づくりを共に考える。	伊志嶺 隆 (産業医学)	303室
終了	10月24日(水) 18:30~20:30	産業医学メンタルヘルス・ストレスチェック事例検討会(2) (生涯実地)	ストレスチェック及びメンタルヘルス対策に関連した企業及び個別の事例について、産業医と精神科医が事例を提示し、実践的な問題解決法を学んでいただく。	山本 和儀 (メンタルヘルス)	305室
終了	10月25日(木) 18:30~20:30	アルコール対策の実際 (生涯専門)	過度な飲酒が健康に悪影響を及ぼすことは広く知られるようになった。本講演では産業医として必要なアルコールに関する知識を共有したい。	清水 隆裕 (産業医学)	302室
終了	11月20日(火) 18:30~20:30	職場における発達障害を有する働く人への対応について(生涯専門)	発達障害と診断される人が増えています。事例を通じて産業医として何ができるか、ともに考えてみましょう。	国吉 直美 (精神科医)	303室
終了	12月19日(水) 18:30~20:30	快適オフィスを目指した職場巡視のポイント(生涯専門)	働きやすい快適職場にするための「職場巡視」の役割・ポイントをまとめます。	崎間 敦 (産業医学)	303室
35	平成31年 1月30日(水) 18:30~20:30	治療と仕事の両立支援①(生涯専門)	「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」を踏まえ、サポートにあたる主治医、産業医等の役割や関り方について検討します。	沖縄産保センター	305室
36	2月6日(水) 18:30~20:30	治療と仕事の両立支援②(生涯専門)	「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」を踏まえ、サポートにあたる主治医、産業医等の役割や関り方について検討します。	沖縄産保センター	304室
37	2月14日(木) 18:30~20:30	働きやすい職場づくり(メンタルヘルスの視点から) (生涯専門)	ストレスを軽く受け流す方法、メンタルヘルス不調者への接し方を学び、働きやすい職場を目指す。	伊志嶺 隆 (産業医学)	303室
38	2月21日(木) ※14:00~16:00	働き方改革と労働時間管理(生涯更新)	過重労働による健康障害を防止するための、働き方改革と労働時間管理について、労働基準関係法令を中心に説明します。	沖縄労働局	303室

※研修会場の部屋番号が変更になる場合があります。当センターのホームページ、又は当施設の案内板でご確認ください。

申込書

※キャンセルの場合は必ず御連絡下さい。

FAX 098-859-6176

開催場所	沖縄産業支援センター 3階会議室		
フリガナ(必須)氏名	研修会番号	35, 36, 37, 38	
所属機関(事業場名)	所属部署		
職種	1. 産業医 2. 産業看護職(保健師・看護師) 3. 衛生管理者 4. 人事・労務・安全衛生担当者 5. 事業主 6. 労働者 7. その他()		
電話番号	FAX番号	当センターメルマガ希望有(Email:)・無	

※申込みの際にご記入いただいた個人情報は、本研修会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、「かわら版」の研修予定以外に研修会を開催することがございますのでホームページをご覧ください。

平成30年度 産業保健研修会予定表

～産業保健かわら版(後期)～ 追加分

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健担当者等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催しています。

参加ご希望の方は当センターのホームページの「申し込みフォーム」又は、下欄の「申込書」に記載の上、このままFAX(098-859-6176)にてお申込みください。(https://okinawas.johas.go.jp)

※「定員」に達した場合は受付を終了させていただくことがあります。ご了承ください。

本研修会は無料です。

※キャンセルの場合は御連絡下さい。

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831-1
 沖縄産業支援センター 2階 (301)
 独立行政法人 労働者健康安全機構
 沖縄産業保健総合支援センター
 TEL098-859-6175 FAX098-859-6176



●産業医研修 (生涯研修2単位:「産業医学研修手帳(Ⅱ)」をご持参ください。)

研修会番号	日時	研修テーマ(仮題)	講師	研修会場
66	2月13日(水) 17:00~19:00	働き方改革における改正労働安全衛生法	前里 久誌(沖縄産業保健総合支援センター外部講師・社会保険労務士)	北部会館研修室4-1(4階) 名護市宇茂佐の森5-2-7
67	2月19日(火) 18:30~20:30	働き方改革における改正労働安全衛生法	前里 久誌(沖縄産業保健総合支援センター外部講師・社会保険労務士)	中部地区医師会館内(健診センター)3階ホール 中頭郡北谷町字宮城1-584
68	2月27日(水) 18:30~20:30	働き方改革における改正労働安全衛生法	前里 久誌(沖縄産業保健総合支援センター外部講師・社会保険労務士)	沖縄産業支援センター303号室 那覇市字小禄1831-1

申 込 書

※キャンセルの場合は必ず御連絡下さい。

FAX 098-859-6176

フリガナ(必須) 氏 名		研修会番号	66、67、68
所属機関 (事業場名)		所属部署	
職 種	1. 産業医 2. 産業看護職(保健師・看護師) 3. 衛生管理者 4. 人事・労務・安全衛生担当者 5. 事業主 6. 労働者 7. その他()		
電話番号		FAX番号	

※申込みの際にご記入いただいた個人情報は、本研修会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、「かわら版」の研修予定以外に研修会を開催することがございますのでホームページをご覧ください。

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 平成 年 月 日 ()

産業医氏名	診療科目
医療機関名	
住 所	
電話番号	FAX
メールアドレス	

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ()
病院から事業所までの所要時間 (片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
()に第何週か記入下さい	①第 () 水曜日 ②第 () 木曜日 ③第 () 土曜日
ストレスチェックの 実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会業務1課(久場)
 TEL:098-888-0087
 FAX:098-888-0089

～ICLS コース開催のお知らせ～

ICLS(Immediate Cardiac Life Support)コースとは、最新の心肺蘇生ガイドラインに基づいた二次救命処置について学ぶ日本救急医学会認定のトレーニングコースです。成人の心肺停止に的をしぼり、最初の10分間に行うチーム医療を、シミュレーション実習を通して学びます。今年度、開催期日が決定しましたのでお知らせします。

名称	時間	実施場所
第60回 新おきなわICLSコース (終了)	5月27日(日) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第61回 新おきなわICLSコース (終了)	7月22日(日) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第62回 新おきなわICLSコース (受付終了)	10月7日(日) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第63回 新おきなわICLSコース (受付終了)	11月25日(日) 9:00～18:00	名桜大学
第64回 新おきなわICLSコース	2月10日(日) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター

✚ 各コースとも受講料(昼食代込、テキスト代別)は、医師・歯科医師8,000円、コメディカル6,000円を予定しています。

✚ 各コースとも募集は2ヶ月前に以下リンク先に掲載されますので、お申込み下さい。

✚ 沖縄県医師会 <http://www.okinawa.med.or.jp/html/kyukyu/kyukyu/kyukyu.html>

✚ おきなわクリニカルシミュレーションセンター <http://okinawa-clinical-sim.org/course.html>

✚ 受講選考については、これまで通り申し込み順ではなく、施設間のバランスやインストラクターの参加状況を踏まえ、決定することになりますので、ご了承ください。

・問い合わせ先: trees@me.au-hikari.ne.jp (沖縄ERサポート 林 峰栄)

・問い合わせ先: 沖縄県医師会事務局 業務1課(崎原)

TEL. 098-888-0087 FAX. 098-888-0089

沖縄県医療勤務環境改善支援センター ニュースレター

平成 30 年 11 月 2 日発行 第 81 号

沖縄県医師会(沖縄県医療勤務環境改善支援センター)
〒901-1105 南風原町字新川 218-9
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089
mailto:g1@ml.okinawa.med.or.jp

★ 労務管理トピック



「労働安全衛生法改正により、管理職の労働時間把握を義務化！」

医療労務管理アドバイザー(特定社会保険労務士) 金城 由紀子

医師の働き方改革に関して政府がまとめた緊急対策は、労働時間の短縮に向けて、医師の出退勤記録を客観的に把握することについて、医療機関の取組みを求めています。

労働基準法(第108条)により、「使用者は、各事業場ごとに賃金台帳を調製し、賃金計算の基礎となる事項及び賃金の額その他厚生労働省令で定める事項を賃金支払いの都度遅滞なく記入」することを義務付けていますが、労働者の労働時間把握を直接義務付けているわけではありません。

しかし、**労働安全衛生法改正により、事業者による労働者の労働時間把握が義務付けられました。**この改正は、安全衛生法に定めのある「**長時間労働者に対する医師による面接指導**」強化のための改正として、安全衛生法に新設されました(平成31年4月1日施行)。

また、労働時間把握の義務は、労働基準法で定められた労働時間、休憩、休日の制限を受けない**管理監督者を含めたすべての労働者を対象**としています。

労働時間の把握の方法としては、「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」(厚労省平29.1.20)を基に、「客観的で適切な」管理が求められています。

★ Q & A 労働時間の記録に関する書類の保存



Q: 労働時間を記録した出勤簿やタイムカードの保存期間は何年ですか。

A: 使用者は、労働者名簿、賃金台帳のみならず、出勤簿やタイムカード等の労働時間の記録に関する書類について、労働基準法第109条に基づき、3年間保存しなければならないことになっています。労働時間の記録に関する書類とは、使用者が自ら始業・就業時刻を記録したもの、タイムカード等の記録、残業命令書及びその報告書、労働者が自ら労働時間を記録した報告書などが該当します。なお、保存期間である3年間の起算点は、それらの書類ごとに最後の記載がなされた日となります。

※厚生労働省「労働時間の適正な措置のための使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」パンフレットより

※労務管理者向け勤務環境改善セミナーのお知らせ(於:沖縄県医師会館)

11月12日(月)13:30~ 内容:労働時間把握、長時間労働抑制を念頭に契約書締結実務

沖縄県医療勤務環境改善支援センター ニュースレター

平成 30 年 11 月 16 日発行 第 82 号

沖縄県医師会（沖縄県医療勤務環境改善支援センター）
〒901-1105 南風原町字新川 218-9
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089
mailto:g1@ml.okinawa.med.or.jp

★ 労務管理トピック

医療労務管理アドバイザー
社会保険労務士 名城 志奈

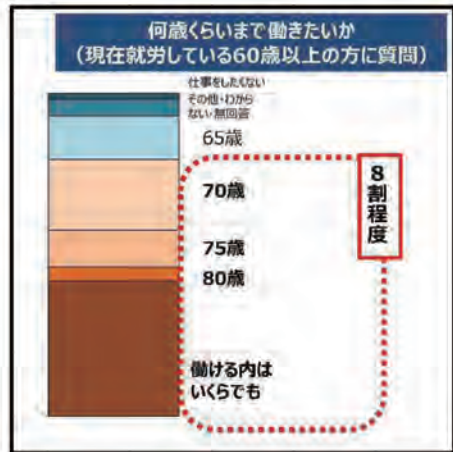
労基法等の大改正の次は「生涯現役時代の雇用改革」！

平成 30 年 10 月 15 日、首相官邸において、「第 1 回働き方改革フォローアップ会合」が開催されました。

今回の会合での議論を踏まえ、働き方改革関連法による労基法等の改正の次に目指すのは、「生涯現役時代の雇用改革」ということです。

今後、働く意欲ある高齢者に対する70歳までの就業機会確保の進め方について以下が論点となりました。

- 人生100年時代を迎え、働く意欲がある高齢者がその能力を十分に発揮できるよう、高齢者の活躍の場を整備することが必要ではないか。（高齢者の希望・特性に応じた選択肢）
- 高齢者の雇用・就業機会を確保していくには70歳までの就業機会の確保を図りつつ、65歳までと異なり、それぞれの高齢者の希望・特性に応じた活躍のため、とりうる選択肢を広げる必要があるのではないか。
- このため、多様な選択肢を許容し、選択ができるような仕組みを検討する必要があるのではないか。（法制化の方向性）
- 70歳までの就業機会の確保を円滑に進めるには、法制度についても、ステップ・バイ・ステップとし、まずは、一定のルールの下で各社の自由度も残る法制とすべきではないか。
- その上で、個々の従業員の特性等に応じて、多様な選択肢のいずれかを求めることを検討すべきではないか。
- その際、65歳までの現行法制度は、混乱が生じないよう、改正を検討しないこととするのではないか。（年金制度との関係）
- 70歳までの就業機会の確保に伴い、年金支給開始年齢の引上げは行うべきでないのではないか。他方、年金受給開始年齢を自分で選択できる範囲は拡大を検討すべきではないか。



今後の継続雇用制度の改正などの動向に注目です。

Q: 現在の高齢者雇用制度について教えてください

- ★60歳未満の定年禁止(高齢者雇用安定法8条)
事業主が定年を定める場合は、その定年年齢は60歳以上としなければならない。
- ★65歳までの雇用確保措置(高齢者雇用安定法9条)
以下のいずれかの措置(高齢者雇用確保措置)を講じなければならない。
 - ①65歳まで定年年齢を引き上げ
 - ②65歳までの継続雇用制度(再雇用制度・勤務延長制度等)を導入
 - ③定年制を廃止

ご存知ですか？

平成26年10月施行の改正医療法により、病院または診療所の管理者は、医療従事者の勤務環境改善等への取り組みが努力義務化されました。将来にわたり質の高い医療サービスを提供していくためには、医療従事者が健康で安心して働くことの出来る環境整備が必要です。

沖縄県医師会

医療勤務環境改善支援センター

平成27年3月2日より沖縄県医師会事務局内にみだし支援センターを開設しました。本センターには医療労務管理アドバイザー（社会保険労務士）及び医業分野アドバイザー等を配置し、医療機関の自主的な勤務環境改善に必要な支援を行います。

まずは「できるところから」始めてみましょう

相談

情報提供

助言

支援

医療勤務環境改善に関する研修会

労働時間管理（働き方・休み方等）
労働安全衛生（スタッフ健康支援）
施設環境整備（ハード・ソフト）
キャリア形成支援等

診療報酬制度面
医療制度・医療法制度面
組織マネジメント・経営管理面
各種補助メニューの活用提案

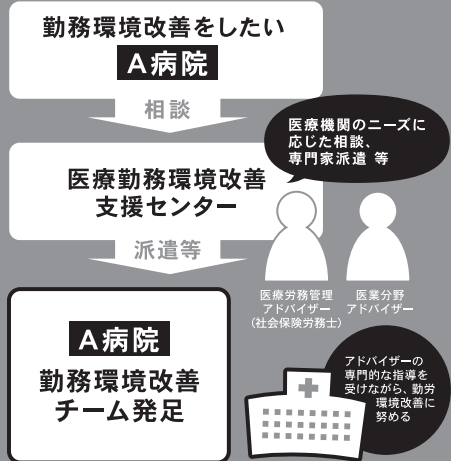
お問い合わせ

TEL:098-888-0087

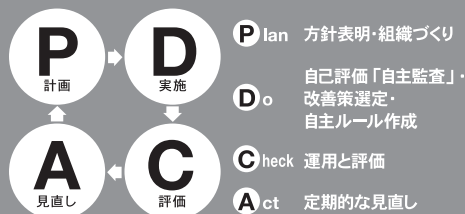
沖縄県医療勤務環境改善支援センター 〒901-1105 南風原町字新川218-9
FAX:098-888-0089 平日9時～17時（土・日・祝祭日・年末年始除く） 沖縄県医師会事務局内

いきいき働く医療機関サポートWeb <http://iryoku-kinmukankyou.mhlw.go.jp/>

【医療勤務環境改善の手順】



PDCAサイクル



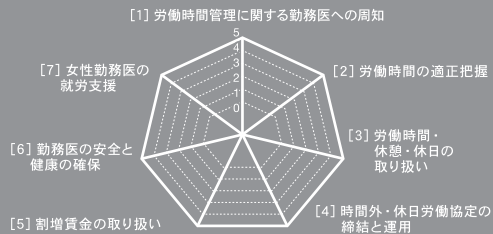
日本医師会 勤務医の健康支援に関する検討委員会
勤務医の労務管理に関する
分析・改善ツール
http://dl.med.or.jp/dl-med/kinmu/kshien_tool201403.pdf



勤務医の労務管理チェックリスト

- [1] 労働時間管理に関する勤務医への周知
- [2] 労働時間の適正把握
- [3] 労働時間・休憩・休日の取り扱い
- [4] 時間外・休日労働協定(36協定)の締結と運用
- [5] 割増賃金の取り扱い
- [6] 勤務医の安全と健康の確保
- [7] 女性勤務医の就労支援

勤務医の労務管理チェックリスト分析チャート



沖縄県医師会事務局 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 行

お問い合わせ TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

無料

沖縄県医療勤務環境改善支援センター利用申込書

記入日：平成 年 月 日

所属機関	
連絡先	TEL	内線
担当者氏名	
希望相談支援内容	医療労務管理面 ・ 医業経営面	
相談方法	電話相談 ・ 訪問相談 ・ 来所相談	
希望日	平成	年 月 日

沖縄県医師会

インバウンド緊急医療対応多言語コールセンター事業

- ① Be.Okinawa インバウンド医療通訳コールセンター（電話・映像通訳）
- ② 簡易翻訳
- ③ 医療機関向け相談窓口（実証事業）

①「Be.Okinawa インバウンド医療通訳コールセンター」

運営体制：平成30年4月1日から平成31年3月31日の間
24時間365日（電話通訳・映像通訳）

対応言語：英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語（6カ国語）

運営形態：①観光関連事業者、消防（現場）、医療機関等からコールセンターへ通訳依頼する2者間通話

②119入電時における3者間通話（消防のみ）

コールセンター番号：03-6635-0230

②簡易翻訳

事業概要：医療機関からのカルテ等の翻訳依頼に対応する。

運営体制：平成30年4月1日から平成31年3月31日の間
24時間365日

対応言語：英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、ベトナム語
（7カ国語）

運営形態：医療機関から翻訳依頼を受け、72時間以内に翻訳する。

（1言語につき1カウントで1施設あたり1ヶ月10件まで）

翻訳依頼メールアドレス：okinawa_mi@bricks-corp.com

③医療機関向け相談窓口（実証事業）

事業概要：外国人患者受入に伴う様々な問題に対応する医療機関向けの相談窓口を設置する。

運営体制：平成30年6月から平成31年3月まで
24時間365日

運営形態：医療機関からの相談に対応する窓口を設置（電話対応）

相談窓口番号：03-6635-0231

訪日外国人旅行者受付+診療マニュアルより (沖縄県医師会報・Vol.55 No.1・付録に掲載)

はじめに	02
第1章 基本認識編	03
第2章 受付編	07
① 言語、コールセンター利用意向、症状の確認	08
② 診療申込書の記入	09
③ 本人確認	10
④ 医療費計算方法の説明と旅行保険加入の有無、支払方法の確認	11
⑤ 保証金(デポジット)の収受	13
⑥ 問診票の記入、行動の指示	14
このシーンで出来る医療費未払い対策	15
第3章 診療編	17
① 問診票記載事項の確認	18
② 診察、検査	19
③ 診断結果、治療	20
④ 行動の指示	21
このシーンで出来る医療費未払い対策	22
ケーススタディ	23
第4章 会計編	25
① 会計の確認	26
② 支払い	27
このシーンで出来る医療費未払い対策	27
第5章 受入環境編	29
① 多言語ツール集	30
② 受入環境整備	31

1月号付録へ全ページ掲載

医療機関における訪日外国人旅行者受付+診療強化のための実証事業

訪日外国人旅行者 受付+診療 マニュアル



**多言語ツール集(指さし会話集、診療申込書、問診票)と
内容が連動しているので、セットでご利用ください。**

*マニュアルと多言語ツールは、一緒に保管しておくことをお勧めします。

出典：国土交通省九州運輸局ホームページ
(当該ページのURL <http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/content/000032604.pdf>)

訪日外国人旅行者受付+診療マニュアルより (沖縄県医師会報・Vol.55 No.1・付録に掲載)

はじめに

長崎市における平成28年の外国人延べ宿泊者数は310,386人、平成29年のクルーズ客船入港数は267隻と過去最高を記録しました。これにより、外国人旅行者のケガや病気による救急搬送件数も増加しており、特にクルーズ客船は乗船客の多くが50~60歳代であるため、基礎疾患を抱えており、重篤化するケースも見受けられます。

このような中、長崎市では平成27年9月から、119番通報等の多言語対応に取り組んでおり、平成29年度には、対応言語を5か国語(英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語)から7か国語(タガログ語、ベトナム語を追加)に拡大し、強化を図りました。

一方で、平成28年12月に長崎市が実施した医療機関向けのアンケートでは、外国人旅行者を受け入れる上で、約8割の施設が「外国語でのコミュニケーション」について苦慮しており、さらに約4割の施設が「医療費の未払いリスク」への対策の必要があると回答しています。

これらの課題を解決するため、国土交通省九州運輸局と長崎市では、訪日外国人旅行者と医療機関の双方が安心して治療等に専念できる環境を整えるべく、医療機関における訪日外国人患者の受付診療マニュアル等をとりまとめました。

このマニュアルが目指すもの



- 医療機関が抵抗感なく
訪日外国人患者を受け入れられる
- 医療費の未払いリスクを減らす

・各章における「基本的な流れ」が記載されていますのでこれに沿って進めます。

一般的な流れに加え、パスポートの確認など「外国人だからこそ行うべきこと」も記載されています。(指さし会話集もこの流れに沿って作成しています)

・「基本的な流れ」に対する「目的」「具体的な行動」「訪日外国人患者ならではの留意点」など詳細が記載されています。

・「医療費未払いの可能性がある患者」を判断する目安も記載されています。

・  のマークは、コールセンターや多言語ツール(指さし会話集)を利用し、より正確で効率的なコミュニケーションが取れる場面に付いています。

インバウンド医療通訳コールセンターの開設について

今般、沖縄県では、外国人観光客の医療問題に対応すべく、24時間365日対応の多言語コールセンター(名称: Be.Okinawaインバウンド医療通訳コールセンター)を開設し、電話通訳やメール翻訳サービスを提供(無償)することです。

また本年6月からは個々の医療機関では対応が困難なケースに対処するため、「医療機関向け相談窓口(実証実験/24時間365日対応/無償)」をスタートすることです。

各医療機関におかれましては、是非、有効利用下さいませようご案内申し上げます。




外国人観光客へ医療サービスを提供する沖縄県内の医療機関様

Be. Okinawa 医療通訳多言語コールセンター
電話医療通訳サービス
メール翻訳サービスのご案内

沖縄県では外国人観光客の急増に伴い、病気やケガ等で外国人観光客が医療機関を受診する件数が増加していることを受け、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの期間、外国人観光客に医療サービスを提供する県内の医療機関を対象に24時間いつでも利用できる **電話での多言語医療通訳とメール翻訳サービス** を開始します。

また、県内の外国人観光客の医療の現状や先進事例の把握・分析を行うことで、インバウンド医療体制の整備や、より外国人観光客を受け入れやすい環境づくりを支援致します。ぜひ、ご活用ください。

サービス内容① 

- ・ご来院の外国人観光客との**電話機**の受け渡しによる電話での医療通訳サービス

サービス内容② 

- ・メールでのやり取りによる**簡易**メール**翻訳**サービス

TEL : 03-6635-0230

対象機関 外国人観光客の受入にすでに取り組んでいる 又は取り組みたい県内の医療機関様

対応言語 通訳：英語 / 中国語 (北京語・広東語) / 韓国語 / タイ語 / スペイン語 / ポルトガル語
 翻訳：英語 / 中国語 (簡体字・繁体字) / 韓国語 / スペイン語 / ポルトガル語 / ベトナム語 / タイ語

対応期間 平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日 / 24時間体制



沖縄県 医療通訳対象施設向け

メール翻訳サービスのご案内 2018.04

【 翻訳のご利用方法 】

メール翻訳サービス

問診票、同意書、領収書などの院内書面（日本語→外国語）や問い合わせメール対応（外国語→日本語）などにご活用ください。

① 対応言語

日本語 / 英語 / 中国語（簡体・繁体） / 韓国語 / ポルトガル語 / スペイン語
ベトナム語 / タイ語

② 文字数

1 回分 原稿 A4 サイズ 1 枚以内

(文字の目安) 英語 / ポルトガル語 / スペイン語 / ベトナム語 / タイ語 100word

(文字の目安) 日本語 / 中国語 / 韓国語 200 文字

③ 翻訳件数

1 施設あたり 10 件 / 月まで

翻訳ご依頼時の注意事項

※1 言語 1 件とカウントします。

※契約書等、法解釈を含むものの翻訳は対応いたしかねます。

④ 納品時間

72 時間以内に納品

※文字数により、納品時間をご相談させていただきます。

⑤ 依頼方法

専用メールアドレス (okinawa_mi@bricks-corp.com) まで、メールにてご依頼ください。



Be. Okinawa 医療通訳多言語コールセンター

翻訳依頼データ受付メールアドレス

okinawa_mi@bricks-corp.com

注意事項) こちらの依頼データ受付メールアドレス・お電話番号は対象施設様にも公開しております。
一般の方からの電話はお受けできませんのでお取り扱いにはご注意ください。



大切なお知らせ！



Be.Okinawa インバウンド医療通訳コールセンター

**【医療機関向け相談窓口（実証実験）】を
2018年6月1日より開始しています。**

沖縄県では外国人観光客の急増に伴い、病気やケガ等で外国人観光客が医療機関を受診する件数が増加しております。それに伴い以下のような事例が発生しております。

事例

- ① 外国人観光客が死亡した際の対応方法
国によって対応方法が違う……………。
- ② 外国人観光客が救急搬送され、本人は診療後に退院、帰国を希望
退院後に何かあった場合、医療機関側の責任は……………。
医療機関としては、安静が必要な状況……………。
- ③ 外国人観光客の急病入院が長期化
ビザの延長手続き、医療費支払、相手国への緊急搬送……………。

医療機関向け相談窓口では、各医療機関で個別対応した事例をヒヤリングし、沖縄県内の医療機関全体の外国人観光客の事例を集約、情報共有にて、医療機関からの問合せに、即対応出来る体制を構築していく予定です。

対象期間	外国人観光客の受入に既に取組んでいる又は 取組みたい県内の医療機関様
対応期間	平成30年6月1日～平成31年3月31日/24時間体制
電話番号	03-6635-0231

問い合わせ先

医療通訳サービス運営事務局（株式会社ブリックス・株式会社シャイニング）

TEL: 098-868-5230（平日 9:30～18:00） FAX: 043-332-8868 E-mail: okinawa@bricks-corp.com

〒900-0032 沖縄県那覇市松山1丁目4番12 株式会社シャイニング内

沖縄県医療通訳サービス 2018/4

生涯教育／プライマリ・ケア

平成 29 年 7 月 1 日

○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。

○文献

引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名：論文題名、雑誌名 発行年；巻：ページ。

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

○単行本の場合

著者名：書名、(版数)、発行所、発行所の所在地、発行年；引用ページ。

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名、編者名、シリーズ名、巻数、発行所、発行地、発行年；引用ページ。

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名 (編者名)：サイト名、URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き。http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間 (週間) 行事お知らせ

○字数制限：2,000 字以内

○内 容：医療関係の行事等について

発言席

○字数制限：2,500 字以内

○内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医 / 臨床研修医

○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

○内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

- 沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp



新春のご挨拶

広報担当理事
本竹 秀光

会員の皆様新年おめでとうございます。平成30年は日本全国災害にみまわれた一年でした。沖縄県では久方ぶりに大型台風が本島を襲い、防災について改めて気を引き締めるきっかけになったのではないのでしょうか。我が家では庭の木々がカイガラムシに蝕まれる被害に悩まされていましたが、台風が蝕まれた枝葉を一気に吹き飛ばしました。しばらく緑のない庭となりましたが、木々の生命力は想像以上に強く、沖縄の温暖さと相まってあっという間に木々の緑は再生してきました。現在はプルメリアの木は見事な花を咲かせ良い香りを楽しませてくれています。台風は必要悪と言われる所以をあらためて感じました。

沖縄県立病院では労基署からの勧告で多額な時間外手当追加の支給など、平成29年度は大きな経営赤字となり県民の皆様にも多大なご心配とご迷惑をおかけしました。県立病院の1院長として深くお詫び申し上げる次第です。平成30年度は県立病院の職員が一丸となって経営の立て直しに努力しており、その結果、経営は好転の兆しが見えてきているところです。県立病院の使命の一つである離島・僻地医療を安定して支えるためにも会員の皆様のご理解とご支援を賜りたいと存じます。

さて、今年は亥年、google先生に尋ねると無病息災の意味があるようです。県民の命と健康を支える先生方の健康を祈念いたします。



平成31年広報委員 新春の挨拶

広報副担当理事
白井 和美

皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

旧年中は、県民公開講座、県民健康フォーラム、県内新聞2紙への県民向け医療啓発原稿、マスコミとの懇談会、なごみ会主催県民健康フェアなどで、会員の皆様方の一方ならぬご助力を賜り、厚く御礼申し上げます。お陰様を持ちまして、今年の県民公開講座では500名を大幅に超える来場者数を記録しました。心より感謝申し上げるとともに本年も変わらぬご支援をお願い申し上げます。

さて、広報委員会では、会報の充実に取り組んでおりますが、昨年度は、日医ホームページや、日医雑誌で詳細な報告がなされる日本医師会代議員会に関しては、印象記のみの掲載とするなどの変更を行っております。今後も皆様により愛される会報を目指し工夫を重ねてまいりたいと存じます。

ところで、今年の会報の帯の色は、松葉色となりました。松は、常に色を損なわぬ様から正月の門松に使用される縁起の良いものです。また、緑色系の色には心を落ち着かせる効果があります。業務繁多な会員の皆様がこの会報をお手に取られる際には、帯色の効果で少しでもストレス解消にご利用頂ければ幸いです。





平成最後の年を迎えて

広報委員(北部地区医師会)
出口 宝

平成最後の年を迎えました。慣れ親しんだ平成ですが、やがて新元号の〇〇の時代がやってきます。平成最後の広報委員の新春の挨拶となりました。平成が発表された当時、関連病院に出向中の医局で見た小淵恵三内閣官房長官(当時)の「平成」のテレビ映像は今でも鮮明に思い出します。

平成を振り返ると、世界ではソ連の崩壊、アメリカ同時多発テロ、世界金融危機、リーマンショック、アラブの春などが記憶に刻まれています。国内ではバブル景気がはじけ、地下鉄サリン事件などが記憶にありますが、小職にとって大きな出来事と言えば阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震でした。これらの災害がなければ今とは違った道を進んでいたといっても過言では有りません。平成に入りインターネットが普及してIT革命が瞬く間に広がり、AIがあらゆる分野に進出し様々な科学技術が進歩するのを見ていて、人間の英知でどんなことも出来る時代が来るのではないかと思いがちでしたが、これらの災害で自然の力には適わないことを思い知らされました。一方、これらの災害を経験して、人の強さや尊さを改めて知ることとなりました。多くのことを諭され学ばされた平成でした。

さて、今年の干支は十干十二支 36番目の己亥(つちのと・い)です。己は自己の己であり、乱れやすいことを表しており、亥は物事の中心を表しているため、筋道をはっきりと通して規律してゆかなければならない年とされています。前回の己亥(1959年)をみると、世界ではキューバ革命政権が成立、チベット蜂起と干支を表すかのような出来事が起こっています。また、アメリカではマテル社からバービー人形の発売、国内では皇太子(現天皇)と美智子様

(現皇后)のご結婚でミッチーブームなど明るい話題もありました。一方、死者5,041人という明治以後最大の台風被害をもたらした伊勢湾台風がありました。そして、県内では忘れることのない宮森小学校米軍機墜落事故がおきています。さて、今年の己亥はどんな年となるのでしょうか。猪突猛進といえば安倍政権における憲法改正でしょう。トランプ大統領の動向も気になります。新年早々から世界情勢は不安材料が多々あります。今年は災害や事故もなく明るい話題で溢れる年になることを祈っています。

江戸川柳から「口紅のほんのり嫁の雑煮箸」、皆様お揃いで平和な正月をお迎えになられたことと思います。

今年も宜しく願い申し上げます。



新春のあいさつ

広報委員(中部地区医師会)
古堅 善亮

会員の皆様あけましておめでとうございます。今年は亥年で5月1日に平成から新しい年号に変わります。平成を振り返ってみてどんな時代か思い出してみると自然災害の時代といえるのではないのでしょうか。平成7年1月の阪神淡路大震災、平成16年10月新潟中越地震、平成23年3月東日本大震災、同9月台風12号によ

る関西の被害、平成 26 年 8 月広島市土砂災害、同 9 月御嶽山噴火、平成 28 年 4 月熊本地震、そして平成 30 年 7 月の西日本豪雨などがあります。昭和は戦争とその後の復興の時代ではなかったかと考えていますが、次の年号の時代はどんな時代になるのか期待と不安がないまぜになった感じがします。しかし平成の時代は決して悪いことばかりではありません、スポーツでは平成 6 年に J リーグが発足し、平成 10 年には初のワールドカップ出場をはたし以後 6 回連続出場、今年はベスト 16 になりました。野球では平成 8 年野茂がメジャーリーグ（ドジャース）に移籍し活躍、その後イチローもメジャーに移籍、平成 17 年には年間最多安打の記録を更新する快拳をなしとげました。松井も Yankees に移籍し平成 22 年のワールドシリーズでは日本人初の MVP を獲得しました。その後も上原やダルビッシュ、田中、前田、大谷などが移籍し活躍しています。また平成 19 年はワールド・ベースボールクラシック（WBC）第一回大会で王ジャパンが優勝しました。その後も優勝、ベスト 4 が 2 回と安定した戦いをみせています。その他バスケットの B リーグ、卓球の T リーグも発足しこれからが本当に楽しみです。オリンピックでは平成 13 年シドニーで高橋尚子が平成 17 年のアテネでは野口みずきが連続して女子マラソンで金メダルをとりました。その他柔道、レスリング、体操、水泳、スピードスケート。フィギュアスケートでも日本人選手の活躍は目をみはるものがあり、獲得メダル数は平成 24 年のロンドンオリンピックが 38 個、平成 28 年のリオオリンピックが 41 個と記録を更新し続けています。ノーベル賞も昭和 64 年間で 6 人が受賞しましたが、平成の 30 年間では 20 人（うち米国籍 2 名）も受賞しています。世間では経済的な停滞について失われた 20 年と言う人もいますが物事は全てが悪いということはあえりえないことです。今年はフェイクニュースにまどわされず、しっかりと物事をみていきたいものです。



新しい時代(とき)を迎えて

広報委員（浦添市医師会）
藏下 要

あけましておめでとうございます。

平成の時代もあと 4 か月程となりました。新天皇即位の 5 月は 10 連休になるとのことですが、この間クリニックや病院は休診ということになるのでしょうか？患者さんにとっても経営する側にとっても悩ましいところです。さて、そろそろ新しい年号はどうなるのかという話題になりそうです。明治、大正、昭和、平成の頭文字、M,T,S,H は使えないとのことですので、次の年号は、K,N,Y,R で始まることになるでしょう。

新しい年号を加えた 5 つの時代を生き抜くことになる明治生まれの方は 2018 年現在で約 2,500 人いらっしゃるようです。沖縄県が長寿県日本一の座を取り戻せるように、今後も取り組みを続けていかなければなりませんね。

今年は「亥年」。よく「猪突猛進」と言われるように、目標に向かって脇目も振らずにまっすぐに突き進みたいところですが、消費税の増税があったり、外国人観光客の増加や外国人労働者の受け入れ拡大に伴う外国人患者対応の必要性が増すなど、我々医療界の中でもいろんな対応が迫られる激動の 1 年になりそうです。猛進するだけでなく、時には立ち止まり、あたりを見渡して、自分の立ち位置を確認しながら慎重に歩みを進める時間も必要になるかもしれません。今年こそは災害のない、いい年になってもらいたいものです。

皆様にとりましてよき 1 年となりますように。





年末の店じまい

広報委員(那覇市医師会)
玉井 修

医師会会員の皆様、あけましておめでとうございます。

月日が経つのは早く、時間は容赦なく時代に取り残されたものを廃れさせてしまいます。私の愛用だったPHSも先日突然壊れ、買い換えようとしたら現在PHSは製造されていないのだそうで、仕方なくガラケーに買い換えました(スマホではありません)。私の実家である玉井商店も2018年の年末に店じまいしました。子供の頃から実家は商売をしていたので、商店が店じまいする事には寂しさを感じます。父親が存命の頃は、まるで小籠包の様な、さかな天ぷらを時々クリニックに差し入れてくれました。僕が高校生の頃は毎朝卵の殻剥きが僕の仕事で、鍋いっぱい茹であがった卵を全て剥かなければ通学のバスに乗ってはいけないと言われていました。しかし、正直言って店を手伝うのは嫌で仕方がなかったのです。急かす客をさばきながら、釣り銭を間違えようものなら客に怒鳴られ、悪態をつかれて気持ちが折れました。時々客が万引きする様子を目撃する事もありました。その様な場合はそれとなく、懐に隠したものの会計はまだですよ等と追い詰めました。万引き客の対応も若い私には気が重いものでした。店の手伝いは、世の中の厳しさ、汚さを垣間見る良い経験でしたが、若い頃の僕はもっと洗練されて美しいものに囲まれていたかったのだと思います。実家の横に自院を開業する事になった時、父親と2人で周辺にタオルを配って歩いた事を思い出します。近くにクリニックを開業します、よろしくお願ひしますと言っても、誰にも相手にされず、「そこに置いておいて」などと素っ気なく扱われるのでした。しかし、これが現実で、いくら肩書きのある医師でも地域で開業するという事は町医者として生き

ていくという覚悟が必要で生やさしいものではないと引き締めたものです。四年前に父が死に、その後は弟が店を継ぎましたが、周辺にもライバル店が増え、周辺道路の整備によりアクセスがしにくくなり客層が大きく変化しました。商店は店じまいとなり、あの天ぷらはもうありません。黄金色の、少々格好の悪い天ぷらでした。一口かぶりつくと、魚の周囲から旨い汁が吹き出して口いっぱいに広がりました。まるで小籠包の様な天ぷらでした。10年以上低温で寝かした衣の種と、その日に調合した小麦粉を機械ではなく、必ず手で混ぜるのが美味しさの秘密だと生前父親が語っていました。もう一度食べたい。



**明けまして
おめでとうございます。**

広報委員(那覇市医師会)
真志取 浩貴

明けましておめでとうございます。昨年はどうのお年だったでしょうか。

2018年の世相を表す漢字は「災」でした。今年の私の漢字は「出」でした。この「出」は出費の意味です。まずは医院の奥の空き部屋をトイレ・倉庫に改装し、自宅の庭のサッシが壊れ、タイル造りに変更、さらに、医院の自動ドアが壊れたので修理、古い車の修理で出費、往診用の中古車の購入、二階運動器の部屋のエアコンがつまり、3台分のエアコン洗浄などなど昨年は出費の嵐でした。さすがにこれは何かに取り付かれている?と考え、さっそく神社にお参りに行きました。気前よく硬貨の一番高いものを、えい!と投げ入れた瞬間に、御さい銭箱に当たり自分のところに戻ってきました。なんと!、やはり何かに取り付かれている(気分はもう「妖怪ウォッチ」)と、さらに不安が高まり投げ入れた硬貨の二倍の金額のお札をそーっといれました。周りには人がちらほら。私は約3分、人

目も気にせず祈り続けました。家族の健康は次回のお祈りの時に来ますので、今年はお費 stop でお祈りしますと。しかしその後台風 24 号により、当院の大きな看板が見事に倒れました。やはり神はいないなど、へこんでいた私でした。

今年の干支は「亥」です。地方によってはイノシシを鍋にして食べる場所もあるようです。ぼたん鍋ですね。野生のイノシシは雑食でいろいろな物を食べます。肉は臭みがあり、料理は工夫されて出されるようです。しかしシイの実だけを食べているイノシシの肉は、臭みが無く、格段に美味しいそうです。大学在学中に、私の先輩が猟師になり、鉄砲でイノシシを撃って、近くの料理屋さんに運んで料理してもらった際に、私もお声がかかりましたが、イノシシと聞いて丁重にお断りをしたことを、今でも後悔しております。干支を食べる話ですみませんが、食いしん坊の私には興味深々なのです。

今年はどうのような年になるか、運命まかせではなく、自分で好運を引っ張ってくる努力を惜しまないよう頑張っていきたいと思えます。これをもって平成最後の初年度のご挨拶とさせていただきます。



「稽古照今」

広報委員(南部地区医師会)
照屋 勉

あけましておめでとうございます。新しい元号に変わる予想以上に慌ただしい新年を迎えました。「昭和最後の日」～昭和 64 年 (1989 年) 1 月 7 日:「昭和天皇御崩御」～翌日 1 月 8 日より平成の時代へ…。「平成最後の日」～平成 31 年 (2019 年) 4 月 30 日:「平成天皇生前退位」～翌日 5 月 1 日より新天皇即位・新元号となります。M (明治)・T (大正)・S (昭和)・H (平成) 以外の頭文字の新元号!。小生的には興味津津です。そして、いよいよ『東京オリンピッ

ク・パラリンピック』に向けて、待ったなしのラストスパートが始まります!。

さてさて、小生の「今年のテーマ」は『稽古照今(けいこしょうこん)』…。『稽』=学ぶこと!。『古』=いにしえ!。『照今』=今に照らすこと!。「昔のことをしっかり調べて過去から学び、今為すべきことは何かを正しく理解すること…!」。関連する名言として、①『『鍛練』:千日の稽古を『鍛』とし、万日の稽古を『練』とする! by 宮元武蔵氏』、②『『サーシャ・ペイジンコーチの教え』:ポジティブシンキング・我慢・筋トレ+ダイエット! by 大阪なおみ選手』、③『『達心志』:心志(目標)に達する努力を続ける! by 藤井聡太氏』、④『『達成感(あきらめない!)』:あきらめた方がいい!あきらめることは! by 福島正信氏』、⑤『『覚悟』:絶対逃げない!まず、そう決める!伝わるのは、『覚悟』!『覚悟』ができれば、できたも同然! by 福島正信氏』、⑥『『困難～革新～飛躍!』:困難+困難+困難=成功!困難+困難+困難+困難+困難=大成功!かつてない『困難』から『革新』が生まれ、かつてない『革新』から『飛躍』が生まれる! by 松下幸之助氏』、⑦『『The life style can be changed at any age!』:人はいくつになっても生き方を変えることができます! by 日野原重明氏』、⑧『『苦しいから逃げるのではない!逃げるから苦しくなるのだ! by 作者不詳』、⑨『『6Cのすすめ!』:Curiosity(好奇心)・Confidence(自信)・Challenge(挑戦)・Courage(勇気)・Concentration(集中)・Continuation(継続) by 本庶佑氏(ほんじょ・たすく)』、⑩『『7Gのすすめ!』:碁・ゴルフ・語学・グルメ・ガーデニング・楽器(三線+ウクレレ=サンレレ!)・芸術(書道 etc) by 照屋勉氏』…。

最後に、『『丹誠(精)!』:誠の心(丹誠)!心を込めて物事をする(丹精)! by 『人間学を学ぶ月刊誌:致知』』…。これからも『自己丹誠』・『生涯現役』・『臨終定年』を意識して、いにしえ(古)から学び(稽)今に照らしながら(照今)、『脳トレ・筋トレ・ダイエット!』に勤しみたいと考えております。今年も何卒“ゆたしく・ゆたしく”お願い申し上げます。

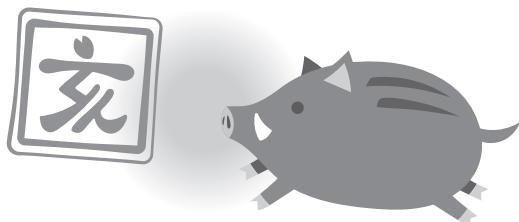


三時代を生きる

広報委員会
(国療沖縄公務員医師会)
久志 一郎

明けましておめでとうございます。昨年9月から広報委員として県医師会業務に関わらせてもらっていますが、自分もそのような年齢になったのだと実感しています。それもそのはず、昭和に生まれ、平成に大学生時代を過ごし医師となり今年の5月には新年号を迎えることで三時代を生きることになりそうです。気が付けば、研修医も平成生まれがほとんどで昭和は遠くなりにはけりといったところでしょうか。新しい年号は、どのようになるのか楽しみです。昭和生まれの年齢計算が少し面倒になりそうです。

広報員会では、数ヶ月先のイベントや投稿依頼などの要件を打ち合わせするのですが次々とスピーディーに進み、今のところ議事録を目で追うのが精一杯であたふたしています。亥の年にちなんで、諺を調べてみると「猪見て矢を引く」が検索されました。意味は、事が起こってからあわてて対策を講ずることと記載されています。自分自身のこれまでの生き方を指摘されているようで恥ずかしいのですが、広報員会の先を見越した仕事の取り組み方を通して、準備を大切に何事にも取り組むことを今年の大きな目標にしたいと考えています。早速、この年始の挨拶文も子供の運動会の場所取りのため学校の正門前に並びながら昨年の10月中旬からとりとめもなく書き始めました。内容はともかく、スタートは良さそうです。



新春の挨拶

広報委員(琉球大学医師会)
斎藤 誠一

明けましておめでとうございます。

私は神奈川県横須賀高校、両親の地元である宮城県の東北大学を経て、2008年8月に琉球大学泌尿器科に着任しました。以来10年が経過し、この度、2018年の秋に医師会の広報委員を拝命しました。泌尿器科は外科と内科が融合した診療科であり、双方の利点を活用する特徴があります。私は着任以来、泌尿器科の低侵襲外科治療を定着させるべく努めてまいりました。2008年当時、沖縄県には泌尿器科腹腔鏡技術認定医が2人しかおりませんでした。県外に流出した人材2名を除いて、2018年までに沖縄県には現時点で14名の技術認定医がおります。このような技術的底上げの結果、沖縄県には潜在的な患者数が多いとされる骨盤臓器脱に対する腹腔鏡手術を含めて、様々な腹腔鏡下手術に対応できるようになってきました。さらに、2012年に前立腺癌に対するロボット手術が保険適応になり、2018年には泌尿器科のみならず、消化器外科、婦人科の手術にも保険適応が拡大しました。今後、ロボット手術がますます増加していくことが予想されます。

一方、内科的治療としては2016年には腎癌に対するがん免疫療法薬であるオプジーボが保険適応になり、進行癌の一部の患者さんに恩恵をもたらしております。このように泌尿器科をめぐる環境はこの10年間で激変しており、近い将来にもさらに新しい治療法が生まれなくても限りません。広報委員として、低侵襲外科治療を含めた泌尿器科治療の正しい知識の普及に努めたいと思います。本年も宜しくお願い致します。



「シシに因むこと」

広報委員(公務員医師会)
小濱 守安

明けましておめでとうございます。昨年9月より広報委員を拝命いたしました。よろしくお願い致します。今年亥年となっておりますが、私は干支に関心がなく自分の干支も知りませんでした。学生の頃伊丹空港でスカイメイト添乗に際し、干支を聞かれたとき獅子座と答え、身分証の提示を求められたことがありました。その時教えられた自分の干支はしっかり記憶していますが、家族の干支はいまだわかりません。さて古い大和言葉ではイノシシを、卍(イ)と呼び、シシは「肉」を意味するとあり、イノシシとは「卍(猪)のシシ肉」が語源だそうです(Wikipedia)。沖縄でも肉のことをシシと呼び、1万8千年前の港川人の遺跡から、人骨とともにイノシシ化石が数多く発見され、イノシシが食されていたと推察されます。昨年砂防ダムに、2頭のイノシシが転落して約2週間脱出できない状態になった報道がありました、以前イノシシ肉の刺身を食したことがあります、臭みもなくとても美味でした。もちろん他のイノシシ料理もおいしかったことはいまでもありません。報道がなければ、かのイノシシは山に帰ることなく、胃袋の中に入っていたのではないのでしょうか。八重山には猪そば、北部には猪豚そばがあるようです。亥年なので、今年は、猪そばへチャレンジしてみたい。



新年の挨拶

広報委員会
(那覇市立病院医師会)
間仁田 守

明けましておめでとうございます。毎年、新年を迎え、新しいことを始めないといけないと思っていましたが、なにひとつ始められないでいました。そんな私でしたが、イチローも行なっているという「初動負荷トレーニング」のジムに昨年から通っています。筋力増強よりも柔軟性を重視したトレーニングのようです。実は妻が肩痛のため整形外科医に勧められ、私もついでに始めたのが始まりです。ようやく1つ新しいことを始めた私ですが、世の中では、「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に関する基本法案」が昨年末に可決・成立し、循環器診療にも大きな変革の時代が到来したと考えます。高齢化社会に柔軟性を持って対応していかなければいけないと痛感しています。

一昨年に糖質制限を行い、10kgのダイエットに成功しましたが、やはりリバウンドしてしまいました。猪(豚?)突猛進で邁進していきたいと思います。

メタボ県である沖縄県では今後もますます、若年者の生活習慣病が蔓延することが懸念されます、健康長寿おきなわを取り戻し、健やかなる地域包括ケアが行えるように、今年も県医師会の先生方と共に頑張りたいと思います。

本年もよろしくお願い致します。

